KIORITZ

取 扱 説 明 書

手動噴霧機
（肩掛型半自動）

C-4
C-6

⚠ 警　告

ご使用前に、必ず取扱説明書をよく読んで正しく作業してください。
取扱説明書の指示内容を守ってください。
守らなかった場合は、死亡または重傷事故を起こす恐れがあります。

＊＊取扱説明書　　（人力噴霧機用）

＊安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、使用に際して、特に重要な点を ⚠危険 ⚠警告 ⚠注意のマークを使用して表現してあります。このマークは以下の意味を持ちます。

⚠危険 :守らないと、死傷または重大な人身事故となる。
⚠警告 :守らないと、死傷または重大な人身事故となる可能性がある。
⚠注意 :けがをする危険性があり、状況によっては、重大な結果に結びつく可能性がある。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。
お読みになった後は、お使いになる方が、いつでも見られる所に必ず保管して下さい。

この機械を他人に貸す場合、この取扱説明書も貸与し、安全上の注意を伝えて下さい。

＊安全にお使いいただくために　　（全自動の場合）

全自動タイプの場合は、共通項と次の事項を守って下さい。

⚠警告

・ハンドルを規定回数(取扱説明書参照)以上押さないこと。
・薬液残留は、タンク腐食に至るので厳禁。
・タンクに圧力をかけたまま放置しないこと。
以上の行為は、タンクが圧力で爆発する可能性があり、けがの原因になる。
・注水口蓋は、まずはゆっくり半回転まわし、タンク内の空気を徐々にぬいてから、開ける。

＊安全にお使いいただくために　　噴霧機共通）

⚠警告

農薬事故防止

・農薬の説明書をよく読み、正しく使用のこと。あびたときの応急処置を認識しておくこと。
・農薬の残薬・農薬の空き缶を、みだりに廃棄しないこと。
・作業中は、防護メガネ・防護マスク・防護服を使用のこと。
農薬から人体を保護します。
・オペレーターが疲れている時、病気のとき、アルコール・薬・薬物治療の影響がある時は、この機械を操作しないこと。
・目的物以外に噴霧がかからないよう、風や周囲の状況に注意し、安全措置をすること。
他の人、家畜、作業に被害が及ぶ原因になります。
・一般の薬品以外には、使用しない。(但し詳細は別途各個の打ち合わせによる。)

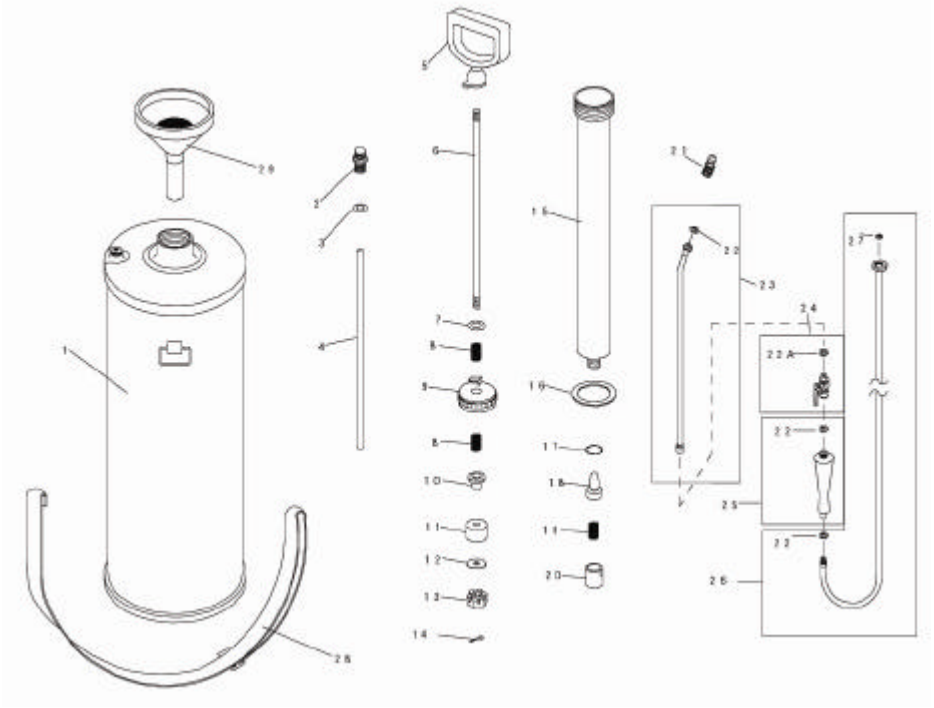
⚠注意

・ホース・配管材等に亀裂などの破損がある時は、新品に交換すること。
突然の噴出により、農薬をあびる原因になります。
・使用後は、圧力を抜いてからよく洗浄し、子供の手の届かない場所であって、
かつ直射日光の当たらない場所に保管して下さい。
・内部洗浄は、柄の付いた道具を使用のこと。
胴体の開口部でケガをする原因になります。
・タンク下部の機械部分に不用意に手を入れないこと。
可動部でケガをする原因になります。

【注意】この機械に張りつけたラベルが、汚れた場合、はがれた場合、
新しいものを入手して張り替えて下さい。

肩掛自動型噴霧機取扱説明

1. ハンドルの下部の突起部を上部金具のかぎ形の側面に当て左へ廻して上部金具を外し、シリンダを抜き出してください。
2. 薬液をタンクの約 8 分目程入れて、シリンダを挿入し上部金具をしっかり締めつけてください。
3. ハンドルを50～60 回加圧した後、コックを開き噴霧して下さい。
4. 噴霧圧力が低下すれば、又加圧して作業して下さい。
5. 次に薬液を入れる場合は、上部金具を僅か左へ廻して空気を完全に抜いてから、1～4 の順に従って作業して下さい。
6. 圧力のかかった状態での放置は絶対しないで下さい。その場合は 5 の手順により空気を抜いて下さい。使用後の薬液は絶対残さない事です。
7. ハンドル作動中、上に戻される場合は弁ゴムの不良、又はゴミが付着している時に起こりますので点検して下さい。
8. 圧力が上がらぬ場合はワン皮の不良、又は縮んで居る時に起こりますので取り替え、又は油等をつけてかるくもみ広げて使用して下さい。
9. シリンダは上部金具にねじ込んで入って居ますから、やや引いてねじを外して下さい。ワン皮点検後、シリンダは上部金具に元まで確実にねじ込んで下さい。
10. 使用後は清水にてよく洗って下さい。ステンレス鋼は塩素系の水溶液が残りますとピンホール（小さい孔）が出来て漏れる原因となりますので、長期間使用しない場合は必ず内部の水は拭き取って下さい。



符号	名称	個数	適用
1	タンク	1	
2	排水口	1	
3	排水口パッキン	1	
4	吸上管	1	
5	ハンドル	1	
6	ピストン棒	1	
7	ハンドルパッキン	1	
8	ピストンバネ	2	
9	上部金具	1	
10	ピストン先金具	1	
11	ワン皮	1	
12	座金	1	
13	溝付ナット	1	
14	割ピン	1	
15	シリンダ	1	

符号	名称	個数	適用
16	シリンダパッキン	1	
17	弁ゴム	1	
18	弁受け	1	
19	弁バネ	1	
20	弁カゴ	1	
21	噴口	1	
22	パッキン	3	
22A	コックパッキン	1	
23	噴霧管	1	
24	コック	1	
25	握り管	1	
26	ホース	1	
27	パッキン小	1	
28	バンド	1	
29	炉斗	1	

株式会社 共立

東京都青梅市末広町1-7-2　〒198-8711　☎0428-32-6181

北海道共立エコー株式会社
札幌市厚別区大谷地東1-2-20　〒004-0041　☎011-891-2249(代)

東北共立エコー株式会社
仙台市若林区卸町東5-1-50　〒984-0002　☎022-288-0511(代)

東部共立エコー株式会社
青梅市末広町1-7-2　〒198-0025　☎0428-32-1091(代)

中部共立エコー株式会社
愛知県清須市西枇杷島町宮前1-39　〒452-0031　☎052-502-4111(代)

西部共立エコー株式会社
岡山市藤田566-159　〒701-0221　☎086-296-5911(代)

九州共立エコー株式会社
大野城市白木原5-3-7　〒816-0943　☎092-573-5361(代)

エコーレンテックス株式会社
青梅市末広町1-7-2　〒198-0025　☎0428-32-6777(代)

◎ご用命の際はお買い上げいただいた販売店へご連絡ください。

© 2007 株式会社 共立　著作権法により無断での複製、転載などは禁止されております。